

2003年11月21日

東和メックスと独ウィンコール・ニックスドルフ、POS事業で包括業務提携

東和メックス株式会社

WINCOR NIXDORF INTERNATIONAL GmbH

東和メックス株式会社（社長：堀江義光、本社：東京都文京区）と WINCOR NIXDORF INTERNATIONAL GmbH（本社：ドイツ・パダーボーン市、CEO：Karl-Heinz Stiller、以下ウィンコール・ニックスドルフと表記）は、このたび日本におけるPOS事業について包括的な業務提携を行うことで合意しました。

今後、東和メックスが日本国内でウィンコール・ニックスドルフのPOS製品の販売およびメンテナンスを行うとともに、両社が共同でマーケティング、システム設計、小売業向けの経営ソリューションサービスなどに取り組み、日本市場における大・中規模顧客の開拓を図ります。

東和メックスは、キャッシュレジスター、POSシステム、LED広告機器などの製造・販売を行っており、とくにキャッシュレジスターは世界4位のシェアを占めています。またPOSシステムに関しては85年から開発・製造を手がけ、92年には業界初のカラーディスプレイ搭載POSレジスター端末を発売するなど、高い評価を受けています。

ウィンコール・ニックスドルフは、POS事業で世界第3位（02年）のシェアを占め、POS関連機器およびシステム全般の開発設計、生産、ソリューションサービスなどにおいて、高い技術と経験、ノウハウを持っています。

今回の提携により、東和メックスは高い信頼性で世界的にも定評のあるウィンコール・ニックスドルフのPOS製品を加え、商品のフルラインアップ化を図ることができます。

ウィンコール・ニックスドルフは、東和メックスとの協力体制によって、世界的にも特徴のある日本の小売業に適した製品およびアプリケーションの開発が可能となり、日本のPOS市場への本格参入を果たすことができます。

なお、東和メックスは当面、自社製POS製品を「東和メックス」ブランドで、ウィンコール・ニックスドルフ製POS製品を「ウィンコール・ニックスブランド」で販売します。

事業計画

1. 販売先

- ・新規の大・中規模小売業
- ・ディストリビューター
- ・SI（システム・インテグレーション）業者および大手パッケージプロバイダー
- ・ウィンコール・ニックスドルフの既存顧客

2. スケジュール

- ・03年11月～ 販売体制構築、サポート/メンテナンス体制構築
- ・04年4月～ 本格販売開始

3. 販売目標

- ・04年3月期 約1億円
- ・06年3月期 約6億円

この資料に関するお問い合わせ先

東和メックス株式会社 取締役管理本部長 山口和男 電話03-5684-2321（代）

参考

東和メックス株式会社の概要（2003年3月期）

設 立 : 1946年11月
本 社 : 東京都文京区本郷3 - 5 - 5
資 本 金 : 28億6,800万円
代 表 者 : 代表取締役社長 堀江義光
従業員数 : 281名（連結）
売 上 高 : 73億3,100万円（連結）
事業内容 : POSシステム・電子レジスター等の製造・販売
LED広告機器の販売

WINCOR NIXDORF INTERNATIONAL GmbH の概要（2002年度）

設 立 : 1952年
本 社 : ドイツ ウェスト・ファーレン州 パダーボーン市（Paderborns）
資 本 金 : 30,000,000ユーロ
代 表 者 : CEO : Karl-Heinz Stiller
従業員数 : 4,618名（連結）
売 上 高 : 13億5,000万ユーロ（連結）
事業内容 : 流通機器・銀行関連機器・くじ発券機器等製造業

以 上